

# 「幸福」エピソード 佳作作品

## ～あなたが鉄道・バスで「幸福」を感じたのはいつですか～

### 一般の部

佳作

福井市在住 ペンネーム さくらんぼ

お客さん達が波うつようになるとウエーブのように席を譲って下さって。校外学習で、えちぜん鉄道に東藤島駅から乗車しました。30名程の子どもの姿を見るなり、自然に乗客の皆さんは、子ども達が座れるようにと、どの方も無言で席を開けようと動いています。子ども達も「ありがとうございます」と言う。「やったー」と喜ぶ姿にお客さんも「うんうん」と、頭を下げた笑顔返しをしている。なんて、しあわせ感じる波うつウエーブのひと時、幸福の瞬間と感謝します。

佳作

バスは交流の場

越前町在住 ペンネーム なんきん

小学生の頃バス通学でした。2年生まではスクールバスで近所の顔馴染みと通学していました。3年生になると路線バスに一般の方と同じように乗ることになりました。定期券を持ち、バス停に並び、時刻表に合わせてバスを待ちました。子供の私はそれが楽しく、少し大人になった気持ちでした。またバス停では高校生のお兄さんと遊んだり、大人や高齢者の方と話したりといろんな人と交流できた事を覚えています。引込み思案な私が人と交流できるようになったのはバスのおかげです。

佳作

思い出の日々

福井市在住 ペンネーム によん

高校三年間、毎日のように越美北線に乗り続けました。朝は二両満員になり、帰りはガラガラでした。毎日変わらない風景でした。朝と夜で乗る人の数が全く違って、夜は寂しい感じがしましたが、それがまたよく感じました。電車に乗り続けたことにより後輩との繋がりができたり、いい高校三年間を過ごすことができました。僕にとっては電車に乗ったことは、とても青春だったと思えました。越美北線には感謝しません。

佳作

幸福への移動手段・えち鉄

福井市在住 ペンネーム yot yot

私の高校のときの通学に利用していた京福電車がえち鉄になり、今は息子が実家に帰るときや、気分転換に利用しています。機嫌が悪くても運転士さんの後ろから電車が走っていく姿を見てると少しずつ笑顔になっていくのを眺めていると、短い時間で「幸福」を感じる事ができてありがたいです。今後も、子どもたちの足として、そして、「幸福」への移動手段として、残ってほしいと思います。

佳作

えちぜんてつ道にのった時のこと

木部小学校 ペンネーム すーちゃん

ほいく園の時に、えちぜんてつ道にのる前えきのホームで、お母さんは「いそいで。」と言ったらころんでしまいました。足とはなと口から、ちがえました。なきながら電車にのりました。そうするとアテナダントさんが、ティッシュをくれました。ほかのお客さんはばんそうこうをくれました。お母さんは「みんなやさしいね。」と言ってわたしを見てくれました。うれしかったです。

佳作

電車に乗せた思い

武生東高等学校 奥村 紫衣

中学校からの親友二人と南条から福井市までハピラインに乗って、遊びに行った。南条から福井市までは二十分以上かかる。だが、三人で新しく始まった高校生活のこと、勉強のこと、人間関係のこと、最近の悩みのこと、推しのこと、時には恋愛のことなど他愛のない話で盛り上がった。そのとき過ぎていた時間はとても早く過ぎたように感じて、電車を降りる時、これから遊ぶという楽しみと共に、ほんの少しの寂しさも感じた。大好きな人と一緒に乗る電車はとても楽しい。

佳作

小さいころにのった福井鉄道

木部小学校 す山 しゅう矢

ぼくが、まだほいく園に行っていた時のことです。福井鉄道の水落線でおじいちゃんといっしょに、電車にのる時に、運転手さんがわざわざおりに来てもらいました。そして、ぼくを、電車にのせてもらって、ざせきまで案内しないでくださいました。ざせきにすわっている時に、運転手さんはやさしいな、と思っていました。こんど、その運転手さんに会ったらおれいを言って、お世話になったこともきちんと言えたらおたがいに、いい気持ちになれると思えました。

佳作

優しい運転手さん

武生東高等学校 仲保 京香

駅で友達とバスを待っている時、自分たちが乗るバスがやってきたので友達と、運転手さんに手を振ったら笑顔で振り返ってくださいました。バスに乗った後も乗客がバスから降りる時、一人ひとり「ありがとう、気をつけてね！」と丁寧に笑顔で接していらっしゃいました。運転手さんも疲れているはずなのにすこいなと思いました。自分たちがバスから降りる時も同様に接して、手を振ってくださいました。学校が終わった後で疲れていたけれど、素敵な運転手さんのおかげでとても嬉しくなりました。

### 児童・生徒の部